

2学期が始まりました♪

3年生総合型選抜入試の書類提出・就職の応募書類受付開始

一カ月以上あった夏休みもあっという間に終わり、一昨日から2学期が始まりました。夏休みは計画的に過ごせましたか？また自分の将来のことを考える時間は持てましたか？

今月から3年生の大学・短大進学に向けた総合型選抜の出願が始まり、就職希望者の応募も解禁となります。**2学期に入ると進路決定する生徒が、次々と出てきます。あなたの将来設計は順調に進んでいますか？**まだ、進路に迷っている3年生も見かけます。一日も早く保護者の方と相談をし、将来に向けて行動を始めましょう。人気のある学校は、募集人数に達し次第、出願を締め切る傾向にあります。また、人気企業も早い段階で選考が行われます。早めの行動が、合格・内定を勝ち取る鍵です。

1・2年生の皆さんもも今のうちから情報収集を始め、自分の進路に向けて準備をしていきましょう！

推薦基準について

今号は推薦基準について今一度おさらいをしてみましょう。**学校長からの推薦を受けると進学や就職の際に有利**となります。大学や短大、専門学校への推薦は、推薦委員会で審議し、校長がこれを決定し推薦しますが、以下の基準を満たすことが必要です。進路先によっては、これよりも厳しい基準を設けているところもあります。志望校の要項を確認してください。

☆嘉手納高校の推薦規定☆

① 学業成績

- ア 志望校の推薦基準に適する者 イ **評定1または未履修科目のない者**
ウ 志望校が特に基準を示していない時は、高校在学中の学業成績(評定平均)が以下の基準に達していること。

4年制大学・・・3.0以上

(ただし実技を伴う学科ではその技術が特に優れている場合は、2.7以上)

短期大学・・・2.9以上

専門学校・・・2.7以上



② 勤怠状況(出席の状況のことです)

各学年とも原則として、無届けの欠席・無届けの欠課・遅刻が各々**10回以下**であること。ただし、理由のある遅刻(通院など保護者から届出があるもの)により推薦規定に触れる場合は、審議に諮ることができる。

③ 身体状況:健康であること

④ 人物性格:良好であること

ア 1・2年生次の訓告合計1回は推薦可能とする。停学となった生徒は原則推薦不可とする。ただし、1年次までの停学が1回のみの場合、その後の著しい改善(無届欠席、無届欠課、無届遅刻が各々5回以下、身なり指導等問題行動のない生徒)や成長過程を見て、推薦委員会で審議後に職員会議で諮ることができる。

イ 3年次の停学・訓告は推薦不可とする。

⑤ 経済状況:学費の負担能力が十分であること

校納金未納者は原則推薦不可とする。ただし、延納願いの届出など、考慮できる事項がある場合は出願期間前までに完納することを条件に総合的に判断する。

※指定推薦の場合は、推薦委員会で審議する前までに完納すること

指定校推薦入試では、学校から推薦できる人数に制限があり、競合した場合は、実力テストや検定取得状況なども判断材料になります。実力テストや検定取得にも積極的に取り組みましょう。

推薦入試で合格した場合は、必ず入学しなければなりません！

但し、① 一度推薦入試に出願し、その結果が不合格だった場合は、再度推薦を受けることができます。

② 第2希望の学校が、併願可能な学校である場合には、第1希望の学校の結果が出る前に推薦を受けることができます。

注) 第1希望の学校に合格の場合、第1希望の学校に入学しなければならない。※ **国公立大学の推薦入試は、1回しか受けられない。**

※ 推薦入試を行う大学・短大や専門学校は、専願制が原則ですが、併願制を採用しているところもあります。まずは、志望する大学・短大や専門学校の推薦入試が専願制なのか併願制なのかを確認することが大切です！

すすむくん

進路だより



2025年9月3日

沖縄県立嘉手納高校

進路相談部通信

(NO.9)

『高校生を送るにあたって、嘉手納高校の推薦基準と志望先の推薦基準を満たしていれば、誰もが推薦の権利を持っていることを理解して、高校生活を送りましょう。』

